

2007年度 第1回 私立大学図書館協会
阪神地区相互利用担当者連絡会議事要録

日 時： 2007年6月21日(木) 14:00 ~ 15:50
場 所： 関西福祉科学大学 学園本館6階 視聴覚教室
出席者： 51校 64名

挨拶： 関西福祉科学大学図書館長 伊藤 一雄
司 会： 関西福祉科学大学図書館 竹下 典子

議事に入る前に資料の確認があり、出席者名簿についての変更の連絡があった。
千里金蘭大学 荒木 珠美 → 中村 圭子

1. 連絡事項

- (1) 担当者氏名について
各大学より事前に送付されたものを配布・確認した。
- (2) 2006年度相互利用件数について
各大学より事前に送付されたものを配布・確認した。
- (3) 不要雑誌リストの交換について
各大学より事前に送付されたリストを配布・確認した。

2. 報告事項

- (1) 阪神地区協議会関連メーリングリストの運用について
幹事校より、メーリングリストのしくみおよび注意事項について報告があった。
なお、相互利用メーリングリストの運用については、相互利用運営幹事校からのお知らせや承合事項の事前問合せ、議事録の確認依頼、議事録送信を行なう予定である。相互利用メーリングリストの登録アドレス変更については、月末にまとめて変更する。急ぎの場合は連絡が必要である旨説明があった。
また、メーリングリスト未参加の大学に対して、理事校の大手前大学から参加協力の要請がある旨報告があった。
- (2) 京都地区・阪神地区間の相互利用について
幹事校より、2006年度第2回定期総会において「京都地区協議会と阪神地区協議会との相互協力に関する申し合わせ」が承認されたことおよび注意事項について報告があった。
- (3) 2006年度分担保存誌調査結果について
幹事校より、2006年度の分担保存誌調査結果について報告があった。
- (4) その他の連絡事項
・分担保存誌の所蔵調査時期について
幹事校より、「分担保存誌一覧：2008年3月発行」作成のための調査協力依頼があった。
調査依頼1月11日、調査締め切り2月中旬、発行予定3月中旬とし、7月に開催予定の分担保存委員会において承認を得て実施する旨報告があった。

3. 承合事項

事前に提出された承合事項の一部についてアンケート形式で調査し、まとめた結果を当日の資料として配布した。

(1) キャンパス間の文献複写料金支払いについて

事前調査で回答が得られたため、趣旨説明のみ行った。また、昨年度第1回相互利用担当者連絡会で依頼のあったアンケート調査の結果報告があった。

(2) 通信回線を利用した文献複写物の送信について

趣旨説明および公衆送信の許諾対象となる資料について補足説明があった。

(3) 相互利用の依頼および受付時に、相殺制度不参加館であることの明示の必要性について

趣旨説明の後、各図書館の状況について確認した。

相殺制度参加館が不参加館に依頼するときは、参加館は不参加館であることを認識して依頼している。不参加館が参加館に依頼する時は、不参加館である旨を明示したほうがよいという意見が多数であった。

(4) 阪神地区分担保存誌一覧の協議会ホームページ掲載について

幹事校より経緯報告および構成(案)について説明があり、出席校より了承が得られた。構成(案)をもとに、分担保存委員会にて協議する旨報告があった。

4. その他

(1) 借受館のマナーについて

現物貸借時の借受館の対応について事例報告があり、借受館のマナーを喚起する必要性について意見があった。

(2) NIIのNACSIS-ILLシステムにおけるレンディングポリシーの記載について

本館・分館それぞれでILL受付をしているが、分館にレンディングポリシーが記載されていない図書館が見受けられる旨、注意喚起の意見があり、阪神地区の出席校では記載していることを確認した。

(3) 他大学紀要の文献複写依頼について

他大学紀要の文献複写依頼に際しては、発行元に依頼することが原則ではあるが、阪神地区間では便宜をはかるということを再確認した。

以 上